

一、職工側ノ動靜

職工側ニ於テハ爭議團本部トシテ適當ナル集合所無キ
タノ本月十七日未本所區太平町東京合同労働組合本部
及全區松倉町基督産業青年會館ノニケ所ニ集合スル事
トナリタルモ集合者ハ兩所合シテ約一七〇名ニ過リザ
ル状態ニテ氣勢日ニ衰ヘ集合中ハ何等ノ行動無ク雜談
ヲ爲スノミニテ毎日午後五時頃散會シ他ノ爭議團幹部
等ハ金屬工組合本部應援者ト共ニ集合セサル職工ノ將
立ニ奔走スルノミニシテ特異ノ行動無カリシガ昨ニ
日ハ日曜シ利用シ爭議團ノ結束ヲ計ル爲メ寺島町五
三七五眞宗説教所ニ於テ爭議批判演説會ヲ開催セシメ
會者約一五〇名(内爭議團員五〇名他ハ應援組合員等)

二、此本部應援藤田末一開會ノ辭ヲ述ベ次ガ支部長高橋
甲子外ニ〇名ノ演説アリ弁士中東京合同労働組合高庭
朝一外七名ハ臨監警察官ヨリ中止ヲ命セラレ午後三時
半散會セリ

尙演説中不穩ノ言動アリタル組合員石井昇外ニ名ハ所
轄寺島警察署ニ檢束サレ、

二、社側ノ對策

會ハ依然トシテ強硬ノ態度ヲ持シ職長伍長等ヲシテ密
カニ職工ノ私宅ヲ訪問セシメ就業ノ勧誘ヲ爲シ一昨十
九日ハ一般職工ニ對シ賃銀ノ支拂ヲ開始シタルニ全職
工四三〇名中二八〇ハ會社ニ出頭賃銀支拂ヲ受ケル
ガ爾余ノ職工ハ出頭セズ代表者ヲ以テ受領セントシタ